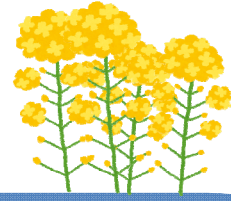


4月の安心かわら版



4月の主な行事

1日 : エイプリルフール 8日 : 花祭り
4日 : あんぱんの日 29日 : 昭和の日



花粉大量発生サイン「花粉光環」

花粉がたくさん飛散するよく晴れた日には、太陽の周りを囲むような光の輪「花粉光環(かふんこうかん)」が出現することがあります。ニュースなどで虹色のリングを目にしたことがある方もいらっしゃるかもしれませんが、そもそも花粉光環とは一体何なのでしょう。そしてなぜ、虹色の光の輪が出現するのでしょうか。

花粉光環とは、大気中に舞う大量の花粉によって、太陽の周りに丸い虹のような光の輪ができる現象のことをいいます。花粉がたくさん飛ぶ晴天時に見られる、光の回折現象の一種です。花粉光環は常に太陽の近くにあるため、明るいものでなければ出現に気がつきにくいかもしれません。

ある論文によると、1990年の始めにフィンランドのアマチュア天文家が晴天の日に見られる光環に気がつき、空中花粉と関連性が考えられるようになった、とのこと。花粉光環という言葉が広く使われるようになったのは、比較的最近になってからのようですね。

光環のしくみ

花粉光環の「光環」とは、太陽や月の周囲に見える光の輪のことです。花粉光環は太陽の周りで見られますが、「光環」自体は花粉に限った現象というわけではありません。花粉光環が花粉によるものであれば、なぜ虹色のリング状に光って見えるのでしょうか。

光環は、花粉などの小さく、大きさの揃った粒子が空に舞うときに起こる大気光象です。

太陽の光が花粉にぶつかって回折(回り込んで進むこと)すると、太陽の周りをほぼ同心円状に七色の光の輪ができます。花粉の粒子で太陽の光が曲げられることによって虹色のリングが出現するのです。

花粉だけでなく、黄砂が舞う空には「黄砂光環」が見られることもあります。

虹色の輪が二重三重に広がって見える様子は美しくもありますが、太陽の光を直接見ることは非常に危険です。太陽を手や指、または周りの建物や標識などで上手に隠しながら花粉光環を観測するようにしましょう



レジアスインパクト(株)秩父支店

chichibu@rezeous.co.jp

〒368-0024 埼玉県秩父市上宮地町26-21

TEL 0494-27-3210 FAX 0494-26-6555

事務所の電話番号も登録お願いします！